学校番号	104

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次(普) ２年次(英・理)
使用教科書	新家庭基礎　気づく力　築く未来　（実教出版）						
副教材等	生活学 Navi　資料＋成分表＋ICT　2026　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう。
・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知ったり、多様な考え方を学んだりして自分の考えをもちましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。
・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりより生活をめざします。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり養う。
【知識及び技能】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	これからの人生について考えてみよう	○家庭科の学び方 ○自分を見つめる ○人生を展望しよう ○自立と共生	a:生涯発達の視点で青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b:青年期にある自分を見つめ、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート 振り返りシート

	衣生活をつくる	○人と衣服のかかわり ○衣服の素材の種類と特徴 ○衣服の選択から管理まで ○持続可能な衣生活をつくる ○被服実習	a:衣服の機能と着装、被服材料、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を営むために必要な知識と技術を身に付けている。 b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に表現している。 c:被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を創造し、実践しようとしている。	定期考査 制作物	定期考査 制作物 実習レポート ワークシート	 実習レポート ワークシート 自己評価 振り返りシート 発表
	自分らしい生き方と家族	○ライフキャリア ○共に生きる家族 ○家族に関する法律 ○ホームプロジェクト （夏季課題）	a:生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b:生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	 ワークシート 振り返りシート

2学期	食生活をつくる	○日本の食文化の形成 ○私たちの食生活 ○栄養と食品のかかわり ○調理実習 ○食品の選び方と安全 ○食事の計画と調理 ○これからの食生活を考える	a:栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解し、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。食品の調理上の性質、食品衛生について理解し、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 b:食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を創造し、実践しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 実習レポート	ワークシート 実習レポート 発表 自己評価 相互評価 振り返りシート
	子どもとかかわる	○子どもとは ○子どもの発達 ○子どもの生活 ○子どもをはぐくむ ○子どものための社会福祉	a:乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く社会環境、子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。 b:子どもを産み育てることの意義について考えるとともに、子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割について課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもの発達と保育に関する課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を創造し、実践しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

	高齢者とかかわる／社会とかかわる	○高齢社会に生きる ○高齢者を知る ○高齢者の自立を支える ○高齢社会を支えるしくみ ○支えあって生きる ○共生社会を生きる	a:高齢者の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解し、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。 b:高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割について課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	 ワークシート 振り返りシート
3学期	住生活をつくる	○人間と住まい ○住まいの文化 ○住まいを計画する ○健康に配慮した快適な室内環境 ○安全な住まい ○持続可能な住まいづくり	a:ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能や健康的な住生活を主体的に営むために必要な知識について理解し、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 b:住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて考察し、防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境について考え、工夫しようとしている。 c:住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心をもち、主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を創造し、実践しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	 ワークシート 振り返りシート

	消費行動を考える／経済的に自立する	○消費行動と意思決定 ○消費生活の現状と課題 ○消費者の権利と責任 ○ライフスタイルと環境 ○暮らしと経済 ○将来のライフプランニング	a:家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理、消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定の重要性、消費者保護の仕組みなどについて理解するとともに、生活情報の収集・整理が適切にできる。 b:生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c:生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、生活を創造し、実践しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	 ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度